



【西長峰工場】インフレーション部門事務所

インフレーション部門の現場事務所が8月より本格稼働いたしました。美馬社長が福岡ポリでインフレーション部門の工場内に現場事務所があるのを見て、当社の西長峰工場にも導入ができないかと昨年からの検討を重ねてきました。福岡ポリの現場事務所をモデルにし、エアコン、水分補給等可能な休憩スペース、書類整理棚等を設置。ネットワーク環境も整備し、Zoomを利用してWEB上で工場間同士の打合せも可能となりました。徳島-福岡という場所に限定されることなく情報共有することができ、今後、インフレグループを1つの技術集団として効率化及び技術展開を目指してまいります。コロナ禍において、直接、行き来ができない中でも、WEB上で繋がることのできる環境が整備されています。積極的に活用し新しい業務の形を推進していきましょう。



2021年高等学校卒業予定者工場見学

今年も新卒対象の工場見学を実施いたしました。昨年は高等学校の学生さんの来社は1名と非常に少なかったのですが、今年は17名の方が当社を見学に来ていただきました。卒業生がしっかりと就業を継続できており、高等学校とのつながりもでき、徐々に信頼関係が築けてきております。見学時に挨拶等ご対応いただいている皆様、本当にありがとうございました。見学に来ていただいたからには来年の入社につなげていきたいと思っております。

【健康情報】9/1は防災の日。防災食の準備について

日本列島は毎年のように大きな災害に見舞われています。そこで、災害が起きた後も健康であるために、栄養バランスが整った食事をするのがとても大切です。今回は防災食の基礎知識です。

【水分】水は1人一日2リットル。飲むゼリーは、食欲がない時や小さなお子様やお年寄りの水分補給に役立ちます。

【主食】主食の炭水化物は生命活動に必要な不可欠なものです。米やパン、ビスケットなどを準備しましょう。

【主菜】災害時には物流が止まっているため、新鮮な肉や魚は手に入りません。ツナ缶やサバ缶など魚の缶詰は栄養豊富です。やきとりやカレーの缶詰もおすすです。

【副菜】避難生活で最も不足するのが、ビタミン・ミネラル・食物繊維です。野菜ジュースを準備しておくのが良いでしょう。

【お菓子】災害時こそ、心を潤すのが甘いものです。防災食の羊羹やクッキーなどもあるので、準備しておくのと良さそうです。

防災食を選ぶポイントは、自分や家族が好きなもので、普段から食べて慣れているものを選ぶこと。バランスよく3日分くらいを目安に備えましょう。普段から少し多めに食材や加工品を購入し、その食材を使った分だけ買い足す「ローリングストック」で上手に防災食を備蓄してみてください。

9月の誕生日の人

今月、誕生日の人：合計18名

本社・営業：4名

国府工場：3名

西長峰工場：11名

福岡ポリ：0名

今月の運勢1位は
ふたご座でした！

【全体運】

好奇心を大いに刺
激される月

【仕事運】

作業を同時進行す
ると良い。

【金運】

ずっと探していた
物が買えるかも！

【恋愛運】

意識していない人
からアプローチが・